

第24回地域密着型サービス運営委員会の議事概要（案）

1. 開催日時 平成26年6月26日（木）14:00～15:00

2. 開催場所 神戸市医師会館 中会議室

3. 議 題

神戸市地域密着型サービス事業所の整備及び指定について 【審議】

平成26年度 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所について 【報告】

4. 委員出席状況

7名出席，5名欠席

5. 議事及び主な意見

（1）神戸市地域密着型サービス事業所の整備及び指定について【審議】

○地域密着型サービス事業者の整備・指定状況について、7月1日指定予定の4事業所の概要等を説明し、意見をいただいた。

《P.4～9》

・質問) 夜勤から早出の時間に被りがない事業所があるが、引き継ぎ等の時間はどうなっているのか。

回答) 一般的に、少し早く来て引き継ぎを受けている。

今後は、引き継ぎの時間も記載するようにする。

・質問) 専従の常勤職員の数が1人しかいない事業所があるが、問題ないのか。

回答) 基準は満たしているので問題はない。確かに、懸念はあるが、実績を鑑みて、きちんと対応できる法人であると考えている。また、グループホームが同じ建物内にあり、管理者が従事している。それに加え、本体の特別養護老人ホームが徒歩数分のところにあり、なにかあればすぐに対応できる体制は整っている。

・質問) サテライトが今後増えそうだが、制限はあるのか

回答) 本体と連絡、連携がとれないといけないという制限がある。サテライトを希望する事業者は多いが、利用者のことを考え、指定は厳格に行おうと考えている。

・質問) 一階がデイサービスで、二階がグループホームといった併設型が増えている気がするが、なにかメリットはあるのか。

回答) 在宅から入所へといった、一体的な管理をコンセプトにしている事業所も少なくない。

・質問) 毎回施設が増えて行っているが、際限なく増えているのか

回答) 際限なくということは決していない。介護保険の予算や人員などの確保などの問題で際限なく増やすことはできない。今後も要介護者の増加の動向を見ながら、計画的に行う予定である。

（2）平成26年度 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所について【報告】

○平成26年度 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所について、事務局より報告した。

《P.27～28》

・質問) 応募は実際にあるのか

回答) ある。何件かすでに問い合わせを受けている。

・質問) 国の補助金はまだ出るのか

回答) 今年度は出る。神戸市の整備は今年度で様子を見る方針である。利用者の確保がどこの都市も課題となっているので、神戸市としても力を入れていきたいと考えている。

- ・質問) 利用者を獲得するための活動は

回答) 月に一回、事業所の連絡会を設置する後押しをし、情報共有を図ろうと考えている。また、ケアマネージャー向けの説明会も企画、検討している。

- ・質問) 訪問看護ステーションの連携で今現在問題はないのか

回答) 今現在、問題はない

- ・質問) できるだけ在宅で過ごしたいという意見が周りでも多く聞かれるが、何か考えはあるか

回答) 医療と介護の連携をより進め、定期巡回や訪問看護のサービスをケアマネージャーが上手くプランニングすることで、少しでも長く在宅で安心して過ごすことができると考えている。